



令和3年12月1日
十日町市文化観光推進室

「日本遺産シンポジウム」を開催します

十日町市には、昨年認定された「究極の雪国とおかまち 一真説！豪雪地ものがたり一」と、平成28年に認定された「『なんだ、コレは！』信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」の2つの日本遺産があります。この2つの日本遺産ストーリーを活用し、文化観光を推進するためのシンポジウムを開催します。

- 1 日 時 令和4年1月16日（日） 午後1時30分から
- 2 会 場 越後妻有文化ホール「段十ろう」（十日町市本町一丁目上508番地2）
- 3 主 催 十日町市文化観光推進協議会
共 催 信濃川火焰街道連携協議会
- 4 内 容

(1) 基調講演

講師 ^{ちょうの} 丁野 ^{あきら} 朗 氏 公益社団法人日本観光振興協会総合研究所顧問

(2) 事例発表

望月 精司氏 石川県小松市にぎわい交流部長
下仲 隆浩氏 福井県小浜市文化交流課日本遺産・都市交流グループ主幹

(3) 地元関係者を交えたパネルディスカッション

5 参加申込み

電話・FAX・電子メールのいずれかで、十日町市文化観光推進協議会事務局へお申し込みください。参加費は無料です。

6 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染防止対策をとって実施します。
- (2) 入場の際は、手指消毒、検温、マスク着用、来場者名簿の記載にご協力ください。
- (3) 新型コロナウイルスの感染状況により内容を変更または中止することがあります。

7 添付資料 チラシ

■お問合せ、申込み先

十日町市教育委員会事務局文化スポーツ部
文化観光推進室

(十日町市文化観光推進協議会事務局)

担当：栗原・村山

☎025-755-5133 FAX：025-768-3161

Email:t-bunka-kanko@city.tokamachi.lg.jp

日時

令和4年 **1月16日(日)**

午後1時30分から

会場

越後妻有文化ホール「段十ろう」

十日町市本町一丁目上508番地2

参加費無料

【要事前申込み】

プログラム

■基調講演

◇講師 **丁野朗氏**

公益社団法人日本観光振興協会総合研究所顧問

■事例発表

日本遺産「『珠玉と歩む物語』小松

～時の流れの中で磨き上げた石の文化～」

石川県小松市にぎわい交流部長

望月精司氏

日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群

～御食国(みけつくに) 若狭と鯖街道～」

福井県小浜市文化交流課日本遺産・都市交流グループ

主幹 **下仲隆浩氏**

■パネルディスカッション

●申込み/問合せ

**十日町市教育委員会事務局
文化観光推進室**

(十日町市文化観光推進協議会事務局)

☎025-755-5133 FAX 025-768-3161

Mail t-bunka-kanko@city.tokamachi.lg.jp

●主催/十日町市文化観光推進協議会

●共催/信濃川火焰街道連携協議会

お知らせとお願い

- 新型コロナウイルス感染防止対策をとって実施します。
- 入場の際は、手指消毒、検温、マスク着用、来場者名簿の記載にご協力ください。
- 新型コロナウイルスの感染状況により内容を変更または中止することがあります。



日本遺産 究極の雪国とおかまち
スノウリッチ・ストーリーズ

Snow Rich.
Tokamachi!



信濃川火焰街道

日本遺産シンポジウム

究極の雪国とおかまち
—真説! 豪雪地ものがたり—

「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化

二つの日本遺産からひらく十日町市の文化観光



十日町市には、「『なんだ、コレは!』信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」(平成28年度認定/十日町市・新潟市・三条市・長岡市・津南町・魚沼市のシリアル型)と「究極の雪国とおかまち—真説! 豪雪地ものがたり—」(令和2年度認定/地域型)の二つの日本遺産ストーリーがあります。それぞれの認定ストーリーを活用した文化観光推進について考えます。

マ・ヤンソン/ MADアーキテクト「Tunnel of Light」
(Photo by Tsutomu Yamada)

